

歓迎のことば



新入生のみなさん、ようこそ酒田四中へ。

生徒一同、みなさんがこの四中の一員となることを、とても嬉しく思います。私たちは、みなさんが入学してくる日を心待ちにしていました。

みなさんは、今どんな気持ちですか？四中での生活を楽しみにしている反面、不安もあるかと思います。二年前、私たちもそうでした。その不安を取り除けるよう、私たちは、今日から様々な場面でサポートしていくつもりです。遠慮せず、何でも相談してください。

しかし、そんな不安な気持ちを吹き飛ばしてくれるのは、実はみなさんの周りにいる「仲間」です。クラスや学年の友達は、日々の生活で共に笑ったり、力を合わせたりする中で、かけがえのない存在になります。今日から、明るく周りの人に声をかけて、たくさんの友達をつくっていきましょう。

さて、みなさんは四中生となり、何を楽しみにしていますか？やはり、部活動でしょうか。私達四中生は、毎日の部活動に一生懸命取り組んでいます。毎年、県大会や東北大会に進み、活躍する選手が多く、どの部も高い目標をもって日々練習に励んでいます。部活動は、勝つ喜びや負ける悔しさ、仲間の大切さなど、様々なことを体験し、学ぶことのできる大切な場です。運動部だけでなく、文化部にも様々な分野の部活動があるので、見学や体験をたくさんして、自分に合った部活動を見つけてみてください。

部活動だけでなく、私達は、学校生活すべての場面で「四中スタンダードの確立」を掲げ、頑張っています。四中スタンダードとは、簡単に言うと、当たり前の事を当たり前にできる、ということです。きちんとした挨拶ができること、時間を守ること、約束を守ること、自分達が使うところをいつもきれいに使い、心を込めて清掃をすること、など一つ一つ意識しながら頑張っています。昨年の生徒会スローガンは、前進〈～四中スタンダードさらなる高みへ～〉でした。今年はさらにこの伝統を前進させられるように頑張っていきたいと思っています。新入生のみなさん、一緒に頑張っていきましょう。

中学生になると、様々なことが小学生と違ってきます。勉強が難しくなるのではないかと、不安な人もいるかもしれません。中学校は、教科ごとに専門の先生が授業を行います。教科書の数やその重さにも驚くことだと思いますが、先生方が親身になって指導してくださいますので心配はいりません。

本来であればこの式場に二年生、三年生が参加し、一緒にみなさんをお迎えする予定でしたが、世界中で猛威をふるう新型コロナウイルスの影響でこのような形になりました。たくさんの拍手で迎えられず残念ですが、まもなく始まる学校生活の中でみなさんと早く仲良くなり、支えられる先輩になりたいと思っています。

中学校生活は三年間と、とても短いですが、これからにつながる大切な時間です。あっという間に過ぎてしまう日々を夢や目標を持ち、大切に過ごしていきましょう。

最後に新入生のみなさんがこの四中で楽しく充実した生活を送ることができるように、私たち二、三年生も全力で応援していくことを約束し、歓迎の言葉とします。

令和2年4月20日

酒田市立第四中学校 生徒代表 富樫 友也